

事業報告

第2回公開講座 (2015.2.28)



一般社団法人徳島県労働福祉会館が運営する、とくしま社会運動資料センターの公開講座が、2月28日(土)ヒューマンわーくぴあ徳島5F大ホールにて開催されました。第2回目となる今回は元参議院議員でAWA女性研究所代表の乾晴美氏を講師に招き、『輝いた阿波の女性たち』と題した約2時間の講義に65名の方が参加しました。司会は、前回に引き続いて資料センターの東條運営委員が務めました。

乾講師は講義の冒頭、明治5年に学校制度が確立されてから以後も、四行、三従七去を遵守する封建思想が教え込まれ、それが因襲となって今日まで生き続けていると述べられました。

続けて、獄中から女性の参政権を訴え後に女性差別に関する国際条約の批准に国会議員として貢献した市川房枝さんのことを話され、そして乾講師自らの活躍の場でもあった徳島県内における教育行政・労働行政において女性の地位向上の分岐点となった主な出来事、さらには昭和56年の徳島県女性協議会の設立についてまで、女性運動の萌芽とも言うべき時代について熱弁を振るわれました。

講座では『徳島県女性協議会20年史』をテキストとして使用し、県女性協議会の活動の足跡の他、女性の地位向上に腐心した人物、県行政の取組みにおいて功績のあった団体が紹介されました。

今回の講座は『輝いた阿波の女性たち』と題した連続3回講座の第1講であり、2015年度中に残り2講座を行い、講義内容を取りまとめて書籍化する予定です。

【河村理事長挨拶主旨】

本日は、とくしま社会運動資料センター第2回公開講座に、こうして大勢のご参加を賜り、誠にありがとうございます。私は一般社団法人徳島県労働福祉会館 理事長 河村でございます。本日は大変ご多忙の中、元参議院議員 乾晴美氏のご臨席を頂いております。日頃よりご指導ご鞭撻を賜っておりますこと、心より感謝を申し上げます。

さて、社団法人徳島県労働福祉会館は公益法人改革に伴いまして、昨年4月1日より一般社団法人として再スタートをし、県内における様々な労働運動・社会運動の歴史を次の世代に引き継いでゆく、そのためには貴重な様々な資料を収集し、保全をしてゆくことを目的として、昨年10月に、とくしま社会運動資料センターを開所致しました。

開所にあたり賀川豊彦記念館の館長 田辺健二氏をお招きし、「賀川豊彦と協同組合主義～ - 貧困を論じて宇宙の目的に及ぶ - 」と題したテーマで、開所記念の第1回公開講座を行っております。そして本日第2回の公開講座の開催となっております。

講師については、この後詳しくご紹介があると思いますが、レジェンドでありますし赤いスーツが良くお似

県内女性活動家 輝く足跡紹介

徳島県内で起きた社会運動の資料を収集・公開している「とくしま社会運動資料センター」(徳島市昭和町)は、さまざまな分野で活躍した県内女性を紹介する本を出版する。女性の地位向上に尽力した人の足跡を辿る。今後の女性運動などに役立ててもらえ。28日午後7時に公開講座を3回開き、内容をまとめる。

とくしま社会運動資料センター

「久積センター」は、昭和40年代、男女共同参画交流の女性たち。明治以降「センター・フレイ」として、政治運動や文化、教育関係(2006年)の活動を活動内容なども、県内外の女性運動に貢献する。歴史や出来事も盛り込む。掲載(2015年)やせ。

政治家・文化人ら集めた本出版へ



センターの委員やスタッフと打ち合わせをする乾さん(左)と職員(右)ら。徳島市昭和町のわくわくびあ館

女性で初の国会議員となつた紅雲みづ、県内の女性新聞記者の最分けと、昨年10月に開かれた「とくしま女性運動の足跡」を、社会運動にまつる、歴史や出来事も盛り込む。掲載(2015年)やせ。現在印刷している議(徳島県会)で「県内では多

くの女性活躍してきたが、あまり知られていない」との意見が出たため、女性運動に詳しい元徳島新聞の乾美奈さん(90)に執筆を依頼。講座内容を詰める中で出版の構想が持ち上がった。1回目の講座は28日午前10時から徳島市昭和町3のビューマンわくわくびあ館で開き、乾さんが女性運動の歴史を解説する。参加無料。本の執筆は乾さんとセンターのスタッフ3人が執筆と進行して行い、出版は16年3月になる予定。

合いの乾晴美講師でございます。レジェンドと言えばみなさんよくご存知のようにスキージャンプ、ソチ、冬季五輪で銀メダリスト葛西紀明選手を思い出したいと思います。

この葛西選手のレジェンドということは、私自身に当てはめて川柳に置き換えてみますと、レジェンドと呼ばれることなく私も定年になるのだろうと思ひ、レジェンドと呼ばれることなく定年に。そして定年になったらですね、シニアですがギネスに載るまで生きてやると、そういった開き直りを持ちながらこれから頑張っていきたいので、よろしくお願ひ申し上げます。

結びとしまして、賀川豊彦の精神を継承し、「万人は一人のために、一人は万人のために」努力する社会、貧困と格差のない社会、平和な社会を目指して、少しでも貢献できることが出来ればと考えております。

それでは、皆様方の今後益々のご活躍とご健勝を祈念申し上げます、開会に当たってのご挨拶とさせていただきます。

2015.2.28 徳島新聞記事より



【久積センター長挨拶主旨】

久しぶりに晴美節を聞かせていただきました。皆さんも恐らく同じだと思いますが、パート、パートへの期待感が大きく膨らんだのではないかと思います。今日の徳島新聞にも大きく紹介されておりますが、実は乾さんのお年はすでに80歳に届いております。晴美さんを除いて、徳島の阿波の輝いた歴史を語れる人が居なくなるのではないかと、いう大きな危惧もございまして、パート、パート、パート

として、3回の連続講座を実施することと致しました。今日は磯田先生も参加されていますけれども、本講座にさまざまな人達の協働の力で、この連続講座の内容を本にして次世代に繋いでいきたいと、こんな風な思いを持っているところでございます。その立場で2つだけお願いをしたいのですが、今日も、実は戦前からのさまざまなお話がございました。それにまつわる資料、できれば本にまとめる時に必要なので、写真・資料・ビラなんでも結構です。この本の中に輝いた女性たちということで数十名紹介しておりますけど、その人にまつわる資料、でも結構です。次回までに、できれば関係者に相談しながら集めて頂きたいと思ひます。加えて、輝いた阿波の女性だけではなく、戦前、戦後、徳島には農民運動を含めてさまざまな社会運動がございました。2階にも飾っておりますが、小歩危でもダム建設の反対運動がございました。直近では、吉野川の

問題から細川内問題など、いろいろありますけど、様々な社会運動の歴史についてもできれば次世代に残していきたい、繋いで行きたいということで、社会運動資料センターが発足いたしておりますので、資料提供を常々頭の片隅に置いておいていただきたいのが1つでございます。2点目は、今日乾先生のお計らいで手に入れた「20年史」を、皆さん全員にお渡ししております。パート、パートで必ず乾さんの話を聞くんだという思いで、できれば、それに加えて資料の1枚2枚、写真の1枚2枚を持参して、7月と9月頃に予定しておりますパート、パートにご参加賜って、みんなの力で阿波の輝いた女性たちの冊子を作り上げていきたいと思っております。この2点のお願いを申し上げて、今日2時間にわたる勉強会でございましたが、乾先生に感謝しながら、ご参加いただいた皆さんにお礼を申し上げて、閉会の挨拶に致します。ありがとうございました。

特別企画「輝いた阿波の女性たち」パネル展 (2015.2.16-27)



公開講座の開講に先立って、2月16日(月)から27日(金)までの間、同テーマのパネル展をヒューマンわーくぴあ徳島5F大ホールにて開催しました。パネルには『徳島県女性協議会20年史』より主要部分をページ印刷したものを使用し、女性運動の発展史、県女性協議会の沿革がわかる内容としました。今回のパネル展では、労働福祉会館の関係団体をはじめ、任意団体やNPO法人の代表の方など、一般来館者を含めて延べ105名の方が訪れました。

2014年度 資料センター備品の受贈報告



パネル展示用ボード(クロスパネル)一式
全労済徳島県本部様より



スライドハンドル式移動書架一式
四国労働金庫様より

運営委員会からのお知らせ

とくしま社会運動資料センターの新運営委員として、部落解放同盟徳島県連合会 書記長の齒朶山加代氏が、新たに選任されました。

運 営 委 員

委員/センター長	久積 育郎 (公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワーク 理事長)
委員	田辺 健二 (鳴門市賀川豊彦記念館 館長)
〃	富永 裕史 (徳島人権・平和運動センター 議長)
〃	中野 輝行 (公益社団法人徳島地方自治研究所 常務理事)

- ” 森本 佳広（日本労働組合総連合会徳島県連合会 事務局長）
- ” 川越 敏良（全労済徳島県本部 本部長）
- ” 林 善章（公益社団法人徳島県労働者福祉協議会 専務理事）
- ” 辻 博史（一般社団法人徳島県就職支援機構 理事長）
- ” 乾 晴美（元参議院議員 / AWA女性研究所 代表）
- ” 東條 恭子（ストップ・DVサポートの会 代表）
- ” 齒染山加代（部落解放同盟徳島県連合会 書記長）

/// 新着入荷のお知らせ ///

『ダイヤモンドより平和がほしい -子ども兵士・ムリアの告白』

後藤健二著，汐文社，2005

『阿波の歴史小説(35)戦後70年平和を見つめて』

阿波の歴史を小説にする会編著，阿波の歴史を小説にする会，2014



告知・案内

第3回公開講座の開催予定

日時 7月18日(土)10:00～12:00

場所 ヒューマンわーくびあ徳島5F大ホール

参加 一般の方誰でも

内容 『連続講座 輝いた阿波の女性たち』

講師 乾 晴美（元参議院議員 / AWA女性研究所 代表）

研究会メンバーの募集

とくしま社会運動資料センターでは、徳島における社会

運動に関する研究会を開催します。参加資格は問いません。興味のある方は、ぜひご参加ください。

募集要項、開催案内につきましては、詳細が決まり次第、ご案内いたします。

徳島における社会運動・労働運動に関する資料や書籍、また労働組合や会社の周年記念史、会報誌などをお持ちの方で、センターに寄贈したいとお考えの方がいらっしゃいましたら、ぜひセンター事務局までご一報いただきますよう、お願いいたします。

閲覧室の利用案内

閲覧コーナー	検索コーナー	視聴コーナー
		
書籍、雑誌など約10,000冊の所蔵のうち約1,200冊を閲覧用として書架に並べています。	国立国会図書館サーチで検索したり、また電子書籍の閲覧などにも利用できます。	所蔵DVDの視聴などに利用できません。研修にも利用できます。

詳細はリーフレット『ご利用のしおり』をご覧ください。

一般社団法人徳島県労働福祉会館 とくしま社会運動資料センター事務局

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1 / TEL 088-602-0532 / FAX 088-625-5005 / メール roukan@workpia-tokushima.jp

URL <http://workpia-tokushima.jp/> (旧 URL <http://www4.ocn.ne.jp/~roukan/hp/> より、変更しました)